

## 一 般 質 問 発 言 通 告 書

議席番号 5 番 氏名 沖田真治

答弁を求める者

市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長

(○をつける)

農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

### 発言項目及び要旨

#### 1. U・Iターンや定住促進とふるさと郷育の推進について

##### (1) U・Iターンと定住支援について

- ① 浜田市総合振興計画後期基本計画における令和 4 年度から令和 7 年度までのU・Iターン者数の目標値を累計で 840 人としているが、令和 6 年 12 月末までのU・Iターン者数の実績を伺う。
- ② 多くの市町村の中から定住先として本市を選ぶ理由をどのように認識しているか伺う。
- ③ 本市への定住を促進するうえで何を課題と捉えているか伺う。
- ④ 課題解決のための新たな定住支援に対する考えを伺う。

##### (2) 関係人口との協働による課題解決の推進について

- ① 令和 7 年度までの関係人口による浜田応援団が実施する応援活動件数の目標値を累計で 40 件としているが、令和 6 年 12 月末までの応援活動件数の実績を伺う。
- ② 関係人口を増やす取り組みとして「浜田応援団」の運営を行っているが、ふるさと島根定住財団が運営する「しまっち」と機能は同様であり、市単独で「浜田応援団」を運営することは内容、費用的にも重複感があるように思えるが、市としての考えを伺う。

##### (3) 歴史・文化の伝承と創造について

- ① 歴史文化保存展示施設整備を進めるうえで専門的な解説ができる職員、ボランティアガイドが居ると居ないとでは施設の来場に大きな影響を与えていると思っている。今後、施設整備を進めるのであれば、小中学校でのふるさと郷育における歴史・文化の伝承の観点からも専門知識を有する人材の育成も進めていく必要があると思うが、市としての考えを伺う。

#### 2. 地域の特性を活かした安心して暮らせるはまだづくりについて

##### (1) 公共交通の充実について

- ① 効率的で持続可能な交通体系の構築が必要である。市が主管する公共交通(生活路線バス及び予約型乗り合いタクシー)については、定期的に運行計画の見直しを行うとあるが、現状での見直しがあるのか伺う。
- ② 利用しやすい交通環境の整備が必要であり、令和 7 年度までに公共交通利用促進策の増加としての目標値を 14 事業としているが、現時点の事業数について伺う。